

社会的連帯経済の最新事情

グローバル・ソーシャル・エコノミー・フォーラムビルバオ大会をめぐって

2月25日(月)

14:00~17:20

プラザエフ5階会議室



本企画は、さる10月1~3日に世界各国から1700人の参加者を集めたGSEF(Global Social Economy Forum・グローバル社会的経済評議会)スペイン・ビルバオ大会へ日本から参加された学識者を中心に、社会的連帯経済の近況、GSEFの到達点と課題について情報提供をおこない、国際的な動向について共有しようとするものです。

現在の格差拡大社会を変えようと具体的な行動を推進すべく、協同をめぐる国際的な新しい動きのひとつが、2014年に韓国・ソウルで創設されたGSEFです。これは、2016年9月にカナダ・モントリオールで、そして今回はビルバオ、次回は2020年にメキシコで開催される予定です。

世界の協同組合の動向を知り、さらには地方自治体と社会的経済セクターのあり方を考える上でも、本企画は貴重な機会を提供することになりましょう。国際的な動向について少しでも関心を持つみなさまのご参集をお願いいたします。

参加費 生協総研会員(団体会員の役職員を含む)及びソウル宣言の会各位: 無料
一般: 1000円

お問合せ 生協総合研究所(豊嶋里泉・中村範子)
TEL: 03-5216-6025 FAX: 03-5216-6030 E-mail: ccij@jccu.coop

報告① 柳澤敏勝(明治大学商学部教授)
「GSEFビルバオでの社会的連帯経済とSDGs」

1995~1997年シェフィールド大学(英国)客員研究員。
2004~2008年明治大学学生部長、2008~2012年および
2016~2018年明治大学副学長。2013~2014年日本協同組
合学会会長。著書に『非営利・協同システムの展開』(共著)、
『社会的企業』(共訳)、『欧州サードセクター』(共訳)など。
現在の研究テーマは社会的連帯経済および社会的企業。

報告② 古沢広祐(國學院大学経済学部教授)
「グローバル資本主義と社会的(連帯)経済の動向」

農学博士。NPO「環境・持続社会」研究センター代表理事、
日本国際ボランティアセンター理事、(一社)市民セクター政策
機構理事。著書に『みんな幸せってどんな世界』(ほんの木)、
『食べるってどんなこと?』(平凡社)、『地球文明ビジョン』
(NHKブックス)、共著に『共存学1~4』(弘文堂)など。

ccij 公益財団法人 生協総合研究所

〒102-0085 東京都千代田区六番町15 プラザエフ6F <http://www.ccij.jp/>

公益財団法人 生協総合研究所 豊嶋里泉・中村範子 行き

FAX : 03-5216-6030 E-mail : ccij@jccu.coop

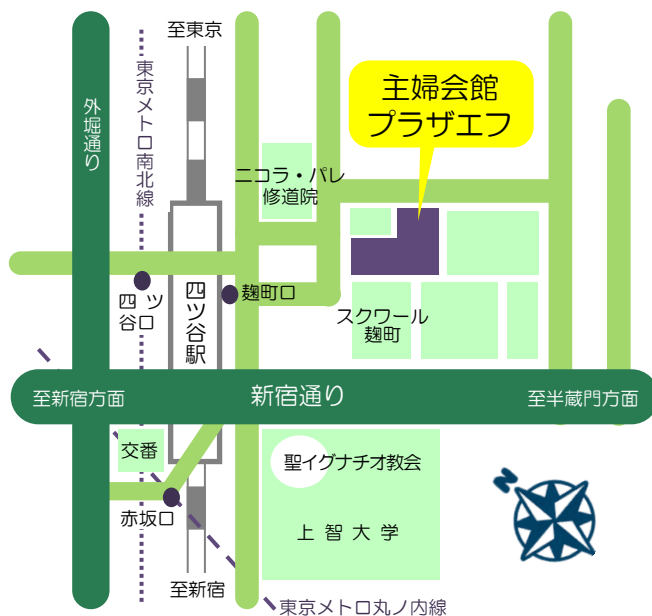
● 2019年2月25日開催公開研究会参加申込書

団体名			
連絡先	担当者名	担当部署	
	TEL	FAX	E-mail
参加者氏名	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		

公益財団法人 生協総合研究所 担当：豊嶋里泉・中村範子

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 プラザエフ 6F

Tel : 03-5216-6025 Fax : 03-5216-6030



【JR 中央線・総武線】

四ッ谷駅（麹町口）より徒歩 1 分

【東京メトロ丸ノ内線】

四ッ谷駅（1 番出口）より徒歩 3 分

【東京メトロ南北線】

四ッ谷駅（3 番出口）より徒歩 3 分

詳しくはこちらをご覧ください。➡

